



柏の芽

特別号

◆自律性を伸ばす ◆実践力を身に付ける ◆連帯感を深める

練馬区立中村中学校
校長 井上 春好

一人一人の可能性を伸ばし 共に支え・学び・高め合う学校へ

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。
集計結果の概要をお伝えいたします。

中村中学校の教育の充実のために、今年度の教育活動を振り返り、改善点を検討していきます。



令和7年度 中村中学校 学校評価アンケート結果

大変良い、大体良いの合計%を表示

		80%↓	90%↑		
I 教育目標・学校運営について		保護者	生徒	教員	
1	学校は、教育目標や活動する意図を分かりやすく伝えてありますか。	88.0%	93.2%	100.0%	
2	学校は、学校だよりや学年だより、HP等で日常の教育活動を分かりやすく伝えてありますか。	92.2%	96.3%	96.7%	
3	本校のよき伝統が理解でき、誇りがもてるような教育活動が行われていますか。	84.7%	92.8%	100.0%	
II 基礎・発展学習指導について		保護者	生徒	教員	
1	どの教科でも、基礎的・基本的な学力が定着するような授業が行われていますか。	75.7%	92.8%	100.0%	
2	どの教科も学習成果の評価は適切で、授業の進行もきちんと行われていますか。	71.3%	87.6%	96.4%	
3	タブレットやその他のICT機器を活用するなど、どの教科でもわかり易く、工夫された授業が行われていますか。	77.1%	91.9%	100.0%	
4	どの授業も、落ち着いた学習環境が作られていますか。	86.4%	80.8%	79.3%	
5	あなたは、予習・復習などの学習習慣は身につけていますか。 教員は「予習・復習を身に着けさせるための指導の工夫をしているか」	62.7%	64.0%	96.3%	
6	授業では話し合い活動やグループ活動が適切に設定され、他の人との意見交換や教えあいによる学びが作られていますか。		96.3%		
7	授業では自らのペースで学習を進めることのできる機会が用意されていますか。		88.2%		
III 豊かな心の育成について		保護者	生徒	教員	
1	あなたは、様々な場面で思いやりの心や人権を尊重する心を大切にすることができていますか。	84.4%	97.4%	96.6%	
2	あなたは、道徳の授業で相手の気持ちを考えたり、自分の生活のしかたを見つめ直したりすることができていますか。	87.4%	97.4%	100.0%	
3	あなたは、挨拶・時間を守る等の基本的な生活習慣や学校の決まりを守ることを身につけることができていますか。	92.8%	94.3%	89.7%	
4	あなたは、健康で安全に学校に通うことができていますか。	91.2%	96.1%	100.0%	
5	先生は親身になって話をきいてくれますか。	86.7%	93.2%	92.9%	
6	通常の学級と特別支援学級との交流では、お互いを理解し、思いやることができていますか。	89.4%	95.4%	79.3%	

IV 特色ある学校づくりの推進について		保護者	生徒	教員
1	あなたは、各教育活動(生徒会、委員会、行事、部活動等)で自分の個性や能力を伸ばすことができていますか。	81.9%	95.6%	89.7%
2	あなたは、Unescoschoolの一員として、Unesco特別委員会の取組や総合的な学習の時間、教科の学習に参加する事ができましたか。	88.6%	88.7%	81.5%
3	部活動や生徒会活動は盛んに行われていますか。	90.1%	97.6%	85.2%
4	体験活動や進路学習、ボランティア学習等の行事は充実していますか。	82.4%	91.9%	92.6%
5	学年の先生や学級担任、部活動の顧問の先生は、保護者の方との連絡を密にしていますか。	82.4%	95.0%	100.0%
6	教室の掲示物や教育環境はきちんと整えられていますか。	95.3%	96.7%	82.8%
7	あなたは、学校に行くことを楽しいと感じていますか。	90.4%	91.1%	100.0%
8	家族は、あなたを安心して学校に登校させられると感じていますか。	90.1%	96.2%	100.0%

令和7年度 全国学力・学習状況調査

平均正答率%	国語	数学	理科IRT
中村中3年生	61%	61%	536
東京都(公立)	57%	53%	506
全国(公立)	54.3%	48.3%	503

学力向上へ結び付く「生活習慣」

- ① 早寝 早起き 朝ごはん
- ② 家で学校での出来事を話す
- ③ 家庭学習の習慣
- ④ 多くの言葉にふれる(本新聞他)



調査により測定できるのは、特定の一部分で学校における教育活動の一側面ですが、結果を分析し、授業改善と一人一人の生徒への支援にいかしています。

令和7年度 全国体力・運動能力調査

都平均以上		握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(点)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点	
1年	男子	中村中	25.63	24.74	43.47	53.74	69.63	9.03	185.21	16.14	36.58
	東京都		23.4	23.4	40.1	48.6	64.6	8.7	181.1	17.8	33.5
1年	女子	中村中	23.12	22.98	46.77	49.63	50.68	9.45	166.15	10.9	46.62
	東京都		21.0	20.6	43.7	44.8	45.6	9.3	163.5	10.9	42.4
2年	男子	中村中	30.2	27.35	42.2	54.55	83.47	8.07	201.9	18.92	42.4
	東京都		28.7	26.0	43.9	52.0	77.3	8.1	198.2	20.8	41.4
2年	女子	中村中	24.75	23.03	49.01	49.26	57.73	8.9	177.09	11.47	50.96
	東京都		22.9	21.9	45.9	46.0	50.1	9.0	166.7	12.2	46.8
3年	男子	中村中	39.66	32.83	52.41	59.94	91.45	7.42	225.17	23.13	54.84
	東京都		33.6	28.1	47.6	54.6	84.3	7.6	211.8	23.3	48.1
3年	女子	中村中	26.99	25.32	54.91	52.92	53.74	8.72	178.17	12.71	56.2
	東京都		24.1	22.7	47.8	46.4	49.7	8.9	168.1	13.0	49.0

☆ 体育の授業で、各種目の楽しさをたくさん味わう中で、課題となる体力(ボール投げ他)を高めていきます。

《これからの中村中学校の教育活動にいかしていきます》

- 当たり前のことをしっかりやる生徒 人のために行動できる生徒を育てます
- わかりやすい授業 集中できる学習環境 共に支え・学び・高め合う学校づくりに努めます
- 落ち着いた安全な学校 一人一人の生徒を大切にする学校 良さを認め伸ばす指導を行います
- 生徒や保護者の気持ちに寄り添った温かみのある対応 一人一人の状況に応じて 自立を助ける支援を チーム中中で丁寧に行います
- 学校の様子をわかりやすくお伝えできるように工夫します

月
日
曜
日
曇

令和7年度 学校評価 保護者アンケート 自由意見より

☆ このようなお言葉をたくさんいただけるように、今後も努力してまいります。

○ いつも子どもたちを温かく支えてくださりありがとうございます。
1学級30名以上の子どもたちを日々見守り、適切なタイミングで手を差し伸べることは、本当に大変なお仕事だと想像しています。
毎日楽しく学校に通うことができているのも、そんな先生方のおかげだと感じています。



○ 大きく成長したのは、中中のおかげです。地域の友だちを大切にしておいて公立進学を選んだのは正解だったと感じています。こんなに毎日楽しそうに学校に通っているのは、親としてこの上なくありがたく、嬉しいことです。関わった先生方に、心からの感謝を申し上げます。

○ 学校が全体的に落ち着いていて、子どもが楽しく登校しており感謝しています。

○ 先生方はいつも子どもたちのことを考え、忙しく動いてくださり感謝しております。

○ いつもありがとうございます。担任の先生が優しく、安心して楽しく通えているとのことです。

○ 友人に恵まれ、辛くても共に目標達成できた時の子供の表情を見る度、これが本来のあるべき姿なのだと。そうした機会を与えていただいた事に感謝いたします。

○ 行事の検討、変更など、子どもたちのために、色々と準備をしていただき、感謝しています。
暑い時期の、体操着登校はとてもよかった。

○ 部活動に携わる全ての先生方に感謝しています。教員の部活動指導が勤務時間外となっていることを知り驚きました。

○ 部活動が充実していて、子供がそれに懸命に取り組め、やり切った感を感じる事ができるので、この時にしかできない、貴重な体験をさせてもらっていると思います。

☆ 全教職員でご意見を確認いたしました。お子様が、中村中学校で充実した学校生活を送ることができるよう教職員一同尽力して参ります。

(表現を編集して、概要を掲載させていただきます。)



<授業 定期考査 評価・評定に関する事>

◇ 授業について

- ⇒ 持ち物や提出物の徹底、予習・復習や勉強の仕方等、丁寧に繰り返し指導をしていきます。自己管理能力を高め、自分の意志で自ら学ぶ「自学自習」の力をつけてほしいと思います。
- ⇒ 自分の意見を持ち、表現する方法を学ぶ授業は大切だと思います。学級活動や道徳等の授業を通して、自分の意見を持ち、他の人の意見を尊重し、思考力・判断力・表現力を身につけてほしいと思います。
- ⇒ 各教科へのご意見については、生徒の実態にそった方法を検討していきます。
- ⇒ 特別支援学級の指導は、一人一人の教育的ニーズや発達段階、個性に応じた「きめ細やかな指導」を行います。また、行事や交流学习、自立活動等の取組を通して、社会性や協調性、自立へ向けての力をつけてほしいと思います。教員と保護者の方が、「子供の成長を共に喜ぶパートナー」としての関係を築いていきたいと思っています。

◇ 定期考査について

⇒ 一定期間の授業内容をまとめて復習することで、学習の基礎を固め知識を定着させるために行っています。このような趣旨で、中村中学校では年間5回の定期考査を実施しています。
⇒ 定期考査の問題は、基本的に授業で教えた内容から作成しています。定期考査の難易度が高いとご意見をいただいています。生徒全体の得点傾向を分析して、教師自身の授業を振り返り今後の指導改善にいかしていきます。

◇ 評価・評定について

⇒ 評価規準を明確に、評価・評定の付け方が厳しいというご意見をいただいています。各教科の評価計画は、4月の「保護者会」でお知らせいたします。生徒には、授業の中で評価規準や評価材料について説明します。一人一人の評価の詳細につきましては、教科担当までお問い合わせください。
⇒ 評価・評定は、自らの学習状況を振り返り、次の学習の目標や改善点を見つけるために行われるとともに高校入試の内申点となります。あらかじめ評価規準をわかりやすく説明し、信頼性の高い評価に結びつけ、授業改善にもいかしていきます。

<行事に関すること>

◇ 行事の精選とバランス

⇒ 年間行事予定を精査し、行事の意義や有無、運営方法、実施時期について検討していきます。

◇ 開催通知の時期 保護者会等の開始時刻

⇒ 年間行事予定で示した上で、開催通知をできるだけ早く正確にお知らせいたします。保護者会等の開始時刻は、必要な時間に加え教員の勤務時間も考慮して設定しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

◇ 土曜日の公開授業

⇒ 各教科の授業を参観していただくようにしていきます。また、土曜日以外に授業公開期間の設定を検討していきます。

◇ 交流学习

⇒ 相互の交流及び共同学習では、目標を明確にして、互いに尊重し合う心のバリアフリーを育成していきます。また、不安を感じる生徒もいるので安心して参加できる環境をつくっていきます。

◇ 合唱コンクール

⇒ 本校では、音響面や生徒の精神面を考慮してホールで開催しています。令和8年度は、練馬文化センターで開催します。(例年、第一希望は練馬文化センターです。抽選があるため、他のホールになることもあります。)

◇ 学習発表会の代替

⇒ 年度末の行事の見直しのため、学習発表会の形式を年数回の作品展示に変更しました。



◇ 音楽やダンスを鑑賞する態度

⇒ 鑑賞する上で大切なことは、周囲への配慮と表現者への敬意です。ご指摘の通り、静かに観るべきところと称賛し盛り上げるところ等の鑑賞態度を身に着けさせることが本来必要です。

◇ 給食の回数

⇒ 練馬区の基準にそって、年間185回以上確保します。さまざまな理由で給食がない日もありますがご理解ください。

◇ 職場体験での安全確保

⇒ 受入事業所で事故が起きないように事前指導や実施体制、安全管理を徹底していきます。

<部活動に関すること>



◇ 暑さ対策 再登校の制度 部活動の予定

- ⇒ 暑さ指数31を超える場合は、原則部活動中止です。朝夕の涼しい時間帯の活動、水分補給、クーリングダウン部屋の確保等、対応していきます。
- ⇒ 全教職員の会議がある場合は、生徒の安全を確保するために再登校としています。但し、通学に30分以上を必要とし再登校が困難な部員は、許可願いを提出することで、再登校をせずに自習をして待機することができます。
- ⇒ 部活動の予定は、できるだけ早く連絡するようにいたします。

◇ 定期考査と大会日程の調整

⇒ 各部の大会日程と定期考査の日程調整は困難な状況です。両立はたいへんですが、計画的に取り組み、成果が上がるようにサポートしていきます。

◇ 外部指導員 指導者教育 地域展開

⇒ 外部指導員の採用は、人材確保と予算が課題となっています。専門性を有し、教育的配慮ができる指導者を採用し育成していきます。練馬区では、休日の部活動を地域スポーツクラブ等へ移行する「地域展開」を行っており、「平日の地域移行」も視野に入れていきます。詳しくは、練馬区公式サイト「部活動の地域移行」をご覧ください。

<不登校生徒への配慮・支援に関すること>

- ⇒ 担任、学年の教員が窓口になりますが、コーディネーター、スクールカウンセラー、専門員、スクールソーシャルワーカー、不登校巡回教員、管理職他がチームとなって支援します。
- ⇒ 本校では、令和7年度より、教室以外の居場所として「サポートルーム」を開室しています。
- ⇒ 練馬区では、適応指導教室「トライ」を学校教育支援センター内に設置しています。不登校の状態にある生徒を対象に、集団生活への復帰や社会的自立を目的とした学習・相談支援を行っています。

<教員の指導・対応 学校のルール>

◇ 教員の発言や態度

⇒ 教職員の発言は、生徒の心身の成長や教育環境に大きな影響を及ぼします。また、発言一つで、今までの信頼関係が崩れます。中村中学校の教員には、生徒を導き成長させる言葉掛けができる教員になってほしいと願っています。

◇ 教員の指導 生徒への関わり

⇒ 「安全で楽しい学校、生徒や保護者の気持ちに寄りそった温かみのある対応」を心掛けます。そのために「一人一人の努力を認め、褒める指導」(教師と生徒の信頼関係)を大切に、必要に応じて「叱る指導」(未来へのアドバイス)で成長を促し、自己決定(主体性のある)できる生徒を育成していきます。

⇒ 現在も、休み時間に生徒とのコミュニケーションを積極的に図るために、教員は可能な限り廊下等にいます。

⇒ 保健室は、けがや病気の対応に留まらず、生徒の心身の健康を支え学びを継続させるために不可欠な場所です。出張やその他の事情で留守にすることがありますが、可能な限り他の教職員が対応しますのでご理解とご協力をお願いいたします。



◇ 学校への相談

⇒ 遠慮なく、心配しないで相談してください。相談した方の意向を大切に、先入観を持たず、迅速、丁寧に対応します。事実を正確に把握して、チーム中中で対応します。また必要に応じて、専門機関とも連携します。学校の指導、対応が逆効果とならないように十分配慮します。

◇ 学校のルール

⇒ ルールが一つもなく、中中生としての誇りを持ち、仲間のことを考えて行動できる生徒が理想です。しかしながら、500名以上の中学生が生活する場では一定のルールは必要です。その中には、学校独自のルールもあります。決まりだから守るのではなく、何のために必要なルールなのか生徒が理解し納得することが大切です。中村中学校では、可能な限りルールを減らし、主体的に判断し行動できる生徒の育成を目指します。

<その他>

◇ 保護者による学校支援

⇒ 単なるお手伝いではなく、子供の学習意欲向上や自尊心の形成、さらには教員が子供と向き合う時間を確保するために大切な活動だと思えます。「保護者の方が学校・教員の力になれる仕組みが今より広がれば素敵です。」という保護者の方からのアイデアが、今より少しずつ実現できるように前向きに考えていきます。ありがとうございました。

◇ sigfy等の活用

⇒ 内容や回収方法によって、sigfyとプリントを併用していますが、sigfyで済む内容については電子化・ペーパーレス化していきます。提出物については、重要な物はたより等でお知らせします。各教科の提出物は、生徒自身が期日を意識して取り組むことができるように指導していきますが、Google Classroomでお知らせすることもあります。

◇ アンケートへのクラス・氏名の記入

⇒ 今年度のアンケートは、氏名の記入は任意ですが、学年・クラスは、今後の改善につなげるために入力を求めました。回答者を特定する意図はありませんが、来年度のアンケートに向けて検討します。

◇ 時間割

⇒ 今年度は、各学期ごと(年3回)に時間割を編成しました。基本的には固定ですが、教員の出張や授業時間の調整等で変更になることが多くありました。その際は、各クラスの帰りの学活で確認します。また、連絡が行き届かない時は、sigfyで連絡します。